

# 「平成 25 年度 学生生活にかかるリスクの把握と対応に関するセミナー ～中途退学、休学、不登校の学生に対する取組～」実施要項

## 1. 目的

各大学等において関心の高い課題となっている、学生生活に適応できずに、中途退学、休学、不登校となってしまう学生に対する取組に焦点を当てたセミナーを開催し、講演による情報提供、先進事例等の紹介などを行うことにより、各大学等における学生支援の充実に資することを目的とする。

## 2. 主催

独立行政法人 日本学生支援機構

## 3. 協力

文部科学省  
日本学生相談学会

## 4. 期日

平成 25 年 10 月 22 日（火曜日）

## 5. 場所

国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 大ホール  
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1

## 6. 参加対象

国公立大学、短期大学、高等専門学校の理事・副学長相当職  
学生支援に携わる教員および幹部職員（課長相当職以上）

## 7. 定員

500名

## 8. プログラム内容

〈受付〉 プログラム開始 30 分前より

【午前の部】中途退学等に関する基本的視点

10:00-10:10 挨拶 独立行政法人 日本学生支援機構  
文部科学省

10:10-11:40 講演「大学中退のとらえ方」（仮題）  
関西国際大学 学長 濱名 篤 氏

11:50-12:40 講演「中退、休学、不登校への大学の取組と課題～学生支援の実践から」（仮題）  
東北大学 高等教育開発推進センター 教授 吉武 清實 氏

【午後の部】各大学等における実践事例から

13:50-13:55 趣旨説明

13:55-14:25 事例紹介「学生相談／教員／管理的立場の経験から中退予防・不登校に取り組んで」（仮題）  
山梨英和大学 副学長・教授 窪内 節子 氏

14:25-14:55 事例紹介「不適合学生への包摂的アプローチ～全学的学生支援体制構築の試みから～」(仮題)  
九州産業大学 基礎教育センター 特任講師 鬼塚 淳子 氏

14:55-15:25 事例紹介「ネット・電話を活用したひきこもり支援事業～全国の大学生の相談事例から～」(仮題)  
お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究科  
准教授 青木 紀久代 氏

15:25-15:45 事例紹介「奨学金事業における中退予防について」（仮題）  
日本学生支援機構 奨学金事業部

16:00-17:10 パネルディスカッション（テーマ：未定）  
司会 東京工業大学 保健管理センター 教授(専任カウンセラー) 齋藤 憲司 氏  
パネリスト 吉武 清實 氏 窪内 節子 氏 鬼塚 淳子 氏 青木 紀久代 氏

(注) プログラムについては上記のとおり予定しておりますが、当日やむを得ず変更となる場合がございますので、予めご了承ください。

## 9. 参加申込

- (1) 申込人数は1校2名まで受け付けます。
- (2) 申込方法は、学校内で参加希望者を調整のうえ「申込方法について」(別紙)に従って日本学生支援機構ホームページ (<http://www.jasso.go.jp/>) から申込受付画面にログインし、必要事項を入力・送信してお申し込みください。
- (3) 申込期間は8月26日(月)11時から9月5日(木)17時までです。

## 10. 参加者の決定

- (1) 参加申込人数が定員を越えた場合は、抽選とします。
- (2) 参加の可否につきましては、9月中旬に申込時にお知らせいただく「連絡担当者」宛電子メールにて通知します。

## 11. 参加に要する経費

- (1) 参加費は無料です。
  - (2) 参加に係る旅費・宿泊費は、各参加者(校)にてご負担ください。
- (注) 参加に際し宿泊を要する場合は、参加者各自にて手配してください。

(問い合わせ先)

独立行政法人 日本学生支援機構

学生生活部 学生支援推進課

担当：長尾・中原・松山

〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1

電話 03-5520-6170

FAX 03-5520-6050

E-Mail [career@jasso.go.jp](mailto:career@jasso.go.jp)